

中学生の「体験入学」校長挨拶

おはようございます。青森東高校校長の千葉です。

本日の体験入学は午前中560名、午後420名の参加があります。暑い中、来校いただき、ありがとうございます。

県内一の設備を有する学校です。

3万冊の蔵書の図書室、多くの選択教室、エアコン完備の自習交流室、ロッカースペース、部活で使うクラブハウス、合宿所、広いグラウンド。

加えて60名に及ぶ教職員が良質な授業をし、環境を整備し、精一杯生徒の学びを支えています。この恵まれた環境の中で3年間で何を学びとって行くかは、生徒の皆さんの自由であり責任です。

当然のことながら、3年間の間にはうまくいかない時もあります。勉強でつまずいたり、友人関係や家族関係で悩み、立ち止まる生徒もいます。皆が皆「主体的に、生き生きと」なんてことはありません。それでも立ち止まっても、時間がかかっても再生できる、それを待ってくれる優しいまなざしがこの学校にはあります。この学校の生徒は皆、本当に優しいのです。

先生方が誰一人取り残さないという想いで、生徒を支援していること。校舎に空間的な余裕があること。生徒自身の中に余裕があること。がその理由かもしれません。誰からも馬鹿にされたり、軽んじられることなく、自分が自分でいられる場所がこの学校にはあります。

青森東高校は今、生徒の力でさらに大きく変わろうとしています。新しい制服は各クラスの代表生徒が選定委員となり作られました。ルールの見直しも生徒会を中心に進んでいます。行事の運営も可能な限り生徒の手に委ねられています。

本日の体験入学も昨年度とは違い、生徒主体となり50人に及ぶ生徒の力で運営されています。初めての試みなので失敗もあるかもしれません。暑さを考えて1時間程度の会となります。それでも精一杯運営し、反省を翌年の体験入学に生かすことと思います。生徒の活躍をどうか見ていてください。また、本校HPでは行事の様子、部活動の活躍など様々な情報を発信しています。是非HPを見てみてください。

暑いので、水分補給をし、体調に気をつけながら本日の会を楽しんで行ってください。